

施工状況実態調査

調査表

【調査票_左官工事】

記入例

本調査は、公共建築工事の施工実態を把握することを目的とし、公共建築工事の積算基準に反映するために実施しているものです。また、労務費の基準の設定にも活用される可能性があるものです。

調査票の記入結果については国土交通省における検討以外の目的には使用せず、また外部には公開いたしません。主旨をご理解いただき、事実をありのままご回答下さい。

○提出いただいたデータの取扱いについて
ご提出いただいたデータは本調査の目的以外に使用することなく、秘密保持に努め、情報漏洩等が無いよう十分注意し取り扱い致します。

国土交通省 大臣官房 官庁営繕部

【概要】全体調査票	記入例	左官
------------------	------------	----

※水色の箇所はプルダウンメニューから選択して下さい。黄色の箇所は記入するようお願いいたします。

記入例				記入内容の説明
■会社情報				
1	施工会社名・支店名	(株)〇〇建設・〇〇支店	ご記入ください	貴社の会社名をご記入ください。
2	所在地_郵便番号	105-0004	ご記入ください	貴社の郵便番号をご記入ください。
3	所在地_住所	東京都港区新橋〇〇	ご記入ください	貴社の住所をご記入ください。
4	TEL	03-1234-5678	ご記入ください	ご記入者へ連絡が取れる電話番号をご記入ください。
5	FAX	03-1234-5679	ご記入ください	貴社のFAX番号をご記入ください。
6	御担当者名	建設太郎	ご記入ください	記入内容について、問合せをすることがあります。内容について回答が出来る方をご記入ください。
7	E-mail	〇〇〇@〇〇〇	ご記入ください	記入内容について、メールで問い合わせすることがあります。
8	就労形態_1	4週8休	プルダウンから選択	▼から貴社の就労形態について・4週8休・4週7休・4週6休・4週5休・4週4休・その他を選択。
9	就労形態_2	上記その他の場合	ご記入ください	上記、就労形態で「その他」を選択した場合、貴社の就労形態についてご記入ください。
■建物種別・施工規模				
10	工事名	〇〇庁舎新築工事	ご記入ください	工事名をご記入ください。
11	施工場所	東京都中央区日本橋〇〇	ご記入ください	施工場所の住所を都道府県からご記入ください。
12	建物種別	庁舎	プルダウンから選択	▼から・事務所・庁舎・共同住宅・学校・研究所・福祉施設・病院・体育館・その他を選択 / 病院・体育館・その他はモデル建物でご回答ください。
13	構造	RC造	プルダウンから選択	▼から・RC造・SRC造・S造・その他を選択 / ・その他はモデル建物でご回答ください。
14	階高	3.5~4.0m程度	プルダウンから選択	▼から・2.8m程度・3.5~4.0m程度・5.0m程度・その他を選択してください / ・5.0m程度・その他はモデル建物で回答して下さい。
15	形状	単純（基準階から最上階まで同一平面の多いもの）	プルダウンから選択	▼から・単純・複雑・その他を選択してください / ・複雑・その他はモデル建物で回答して下さい。複雑：例えば、上層階がセットバックしている建物などを。内部が複雑な建物のごとではありません。外形が単純（外形が基準階から最上階まで概ね同一平面の多いもの）は、内部の間仕切りが同一でない場合でも「単純」にして下さい。
16	延床面積（m2）	2180	ご記入ください	対象建物の延床面積をご記入ください。
17	階数_地上	4	ご記入ください	対象建物の階高（地上）をご記入ください。
18	階数_地下	0	ご記入ください	対象建物の階高（地下）をご記入ください。 ※地下がない場合は「0」としてください。
■契約関連				
19	契約金額（税抜）	¥8,000,000	ご記入ください	元請け等との契約金額を「税抜き」でご記入ください。
20	年	2024	プルダウンから選択	▼から元請け等と契約した工期の開始「年」を選択
21	工期開始	1	プルダウンから選択	▼から元請け等と契約した工期の開始「月」を選択
22	日	15	プルダウンから選択	▼から元請け等と契約した工期の開始「日」を選択
23	年	2025	プルダウンから選択	▼から元請け等と契約した工期の完了「年」を選択
24	工期完了	5	プルダウンから選択	▼から元請け等と契約した工期の完了「月」を選択
25	日	31	プルダウンから選択	▼から元請け等と契約した工期の完了「日」を選択
■施工条件				
26	1. 時間的制約の有無	無	プルダウンから選択	▼から施工中に「時間的制約」があった場合は「有」、制約がなかった場合は「無」を選択。
27	上記「有」の場合		必要に応じて記入	上記で「有」を選択した場合、具体的な内容をご記入ください。
28	2. 交通規制の有無	無	プルダウンから選択	▼から施工中に「交通規制」があった場合は「有」、制約がなかった場合は「無」を選択。
29	上記「有」の場合		必要に応じて記入	上記で「有」を選択した場合、具体的な内容をご記入ください。
30	3. 作業ヤード狭隘の有無	有	プルダウンから選択	▼から「作業ヤード狭隘」があった場合は「有」、制約がなかった場合は「無」を選択。
31	上記「有」の場合	トイレ内排水管の設置で一部、狭隘な箇所あり	必要に応じて記入	上記で「有」を選択した場合、具体的な内容をご記入ください。
32	その他_1（具体的な内容）		必要に応じて記入	上記以外に施工制約及び障害があった場合、具体的な内容をご記入ください。（主に制約・障害があった事項を3つまで）
33	その他_2（具体的な内容）		必要に応じて記入	〃
34	その他_3（具体的な内容）		必要に応じて記入	〃

【様式1-1】施工箇所別概要

記入例

左官

建物1棟を施工するに当たり、作業員何人で何日かかるか、また、運搬費などの歩掛りを把握するための調査票です。下記項目について該当する部分のみご回答下さい。

※水色の箇所はブルダウメニューから選択して下さい。黄色の箇所は記入するをお願いします。

※張物下地程度（薄物仕上げ）

合成樹脂塗り床、ビニル系床材張り、床コンクリート面直均し仕上げ、フリーアクセスフロア（置敷式）等が含まれる。

1. 上記契約金額は、次のどちらの数量で契約していますか。①設計数量（ロスを含まない）、②ロスを含んだ数量

②ロスを含んだ数量

2. 工事全体の数量および金額をご回答下さい。上記2で選択した数量をご回答下さい。

項目	単位	ご記入欄
床コンクリート面直均し仕上げ	左官工事（床コンクリート面直均し仕上げ）全体の施工日数	日 8
金ごて 直均し仕上げ	左官工事（床コンクリート面直均し仕上げ）全体の出来高数量	m ² 3750
張物下地程度 a種【手間のみ】	延べ人数（左官工）	人 30
	延べ人数（左官工見習い・手元）	人 5
	延べ人数（普通作業員）	人 5
	1日当りの平均的な作業員数	人/日 5
雑費	専用機械の損料（ミキサー、研磨機、ペーウインチ、モルタルポンプ、トロウエル、モルタル充填機等）の労務費に占める割合	円 5000
	専用機械の損料（ミキサー、研磨機、ペーウインチ、モルタルポンプ、トロウエル、モルタル充填機等）	% 1%
運搬費	専用機械の運搬費	円 5000
	専用機械の運搬費	% 1%
床モルタル塗り 金ごて 厚28mm 張物下地	左官工事（床モルタル塗り 金ごて 厚28mm）全体の施工日数	日 7
	左官工事（床モルタル塗り 金ごて 厚28mm）全体の出来高数量	m ² 129
	延べ人数（左官工）	人 14
	延べ人数（左官工見習い・手元）	人 3
	延べ人数（普通作業員）	人 3
1日当りの平均的な作業員数	人/日 2	
雑費	専用機械の損料（ミキサー、研磨機、ペーウインチ、モルタルポンプ、トロウエル、モルタル充填機等）の労務費に占める割合	円 5000
	専用機械の損料（ミキサー、研磨機、ペーウインチ、モルタルポンプ、トロウエル、モルタル充填機等）	% 1%
運搬費	専用機械の運搬費	円 5000
	専用機械の運搬費	% 1%
建具周囲防水モルタル充填 外部建具	左官工事（建具周囲防水モルタル充填）全体の施工日数	日
	左官工事（建具周囲防水モルタル充填）全体の出来高数量	m 545
	延べ人数（左官工）	人
	延べ人数（左官工見習い・手元）	人
	延べ人数（普通作業員）	人
1日当りの平均的な作業員数	人/日	
雑費	専用機械の損料（ミキサー、研磨機、ペーウインチ、モルタルポンプ、トロウエル、モルタル充填機等）の労務費に占める割合	円 5000
	専用機械の損料（ミキサー、研磨機、ペーウインチ、モルタルポンプ、トロウエル、モルタル充填機等）	% 1%
運搬費	専用機械の運搬費	円 5000
	専用機械の運搬費	% 1%
諸経費率	※「様式1-2」でご回答下さい	%

合計日数をご回答下さい。

合計施工量をご回答下さい。

1日当たりの平均作業員数をご回答下さい。

雑費は、当該工事で計上する金額をご回答下さい。金額をご記入できない場合は、労務費に占める割合を%でご記入ください。

合計施工量をご回答下さい。

【様式1-1】施工箇所別概要

記入例

左官

【単価構成内容】 下表は、左官工事の構成内容である。適用欄の○印は単価構成に含み、×印は含まない。

費目	構成内容	適用	主 たる 内 容
材料費	主材料	○	砂、セメント、防水剤 ※1 ※2
		○	薄塗り用樹脂剤及び接着剤
		○	セメント系下地調整塗材
	補助材	○	上記以外の一般的な混和剤、目地棒、定規等
労務費	左官手間	○	コテ仕上げ、モルタル塗り
	荷揚げ	○	揚重機への積み込み・積下ろし手間
	場内小運搬	○	水平小運搬
	持込材管理	○	持込材の集積・片付け・管理
	発生材処理	○	指定場所への集積
	発生材処分費	×	発生材の場外搬出及び処分費
	基準墨出し	×	ただし、詳細墨出しは左官手間に含む
	足場	×	ただし、脚立、足場板等の移動は左官手間に含む
その他	○	施工中の養生	
雑費	運搬費	○	
	揚重機械費	×	
	機械損料	○	持込専用機械の損料(ミキサー、研磨機、ベビーウインチ、モルタルポンプ等)
諸経費		○	専門工事業者の諸経費(総合工事業者の諸経費は含まない) ※4

<その他の設定条件>

- ※1 モルタルの割合は、下塗り1：2.5、中塗り1：3、上塗り1：2.5～4とする。
- ※2 モルタル塗りの厚さは、標準的な厚さとする。
- ※3 柱型モルタル塗り及びはり型モルタル塗りは、出隅等のコーナー成形処理費を含む。
- ※4 専門工事業者の諸経費の内訳は、「共通設定条件」による。
- ※5 仕様は、「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)」に準ずる。

【様式 1 - 2】諸経費率 記入例

左官

各種経費について貴社の率をご回答下さい。
 ※水色の箇所はプルダウンメニューから選択して下さい。黄色の箇所は記入するようお願いします。

番号	項目	ご記入欄	備考
■左官工事の諸経費率 貴社の諸経費（現場管理費及び一般管理費）等の率をご記入ください。		率	単位
01	諸経費率 (労務費) ×	15	% 現場管理費の率をご記入ください
	" (労務費) ×	15	% 一般管理費の率をご記入ください
■諸経費の内訳①【現場管理費の項目】		対象	
02	現場雇用労働者（各現場で元請企業が臨時に直接雇用する労働者）及び現場労働者（再下請を含む下請負契約に基づき現場労働に従事する労働者）の労務管理に要する費用 ・募集及び解散に要する費用 ・慰安、娯楽及び厚生に要する費用 ・純工事費に含まれない作業用具及び作業用被服等の費用 ・賃金以外の食事、通勤費等に要する費用 ・安全、衛生に要する費用及び研修訓練等に要する費用 ・労災保険法による給付以外に災害時に事業主が負担する費用	○	対象となる項目は、○を選択して下さい。 ブルダウンから選択
03	租税公課	○	ブルダウンから選択
04	保険料	○	ブルダウンから選択
05	従業員給料手当	○	ブルダウンから選択
06	施工図等作成費	×	ブルダウンから選択
07	退職金	○	ブルダウンから選択
08	法定福利費	○	ブルダウンから選択
09	福利厚生費	○	ブルダウンから選択
10	事務用品費	○	ブルダウンから選択
11	通信交通費	○	ブルダウンから選択
12	補償費	○	ブルダウンから選択
13	その他	○	ブルダウンから選択

【様式 1 - 2】諸経費率 記入例	左官
---------------------------	----

	■ 諸経費の内訳②【一般管理費等の項目】	対象
14	役員報酬等 取締役および監査役に要する報酬および賞与（損金算入分）	○ ブルダウンから選択
15	従業員給与手当 本店及び支店の従業員に対する給与、諸手当及び賞与（賞与引当金繰入額を含む。）	○ ブルダウンから選択
16	退職金 本店及び支店の役員及び従業員に対する退職金（退職給与引当金繰入額及び退職年金掛金を含む）	○ ブルダウンから選択
17	法定福利費 本店及び支店の従業員に関する労災保険料、雇用保険料、健康保険料及び厚生年金保険料の事業主負担額	○ ブルダウンから選択
18	福利厚生費 本店及び支店の従業員に対する慰安、娯楽、貸与被服、医療、慶弔見舞等の福利厚生等に要する費用	○ ブルダウンから選択
19	維持修繕費 建物、機械、装置等の修繕維持費、倉庫物品の管理費等	○ ブルダウンから選択
20	事務用品費 事務用消耗品費、固定資産に計上しない事務用備品、新聞参考図書等の購入費	○ ブルダウンから選択
21	通信交通費 通信費、旅費及び交通費	○ ブルダウンから選択
22	動力用水光熱費 電力、水道、ガス等の費用	○ ブルダウンから選択
23	調査研究費 技術研究、開発等の費用	○ ブルダウンから選択
24	広告宣伝費 広告、公告又は宣伝に要する費用	× ブルダウンから選択
25	交際費 得意先、来客等の接待、慶弔見舞等に要する費用	○ ブルダウンから選択
26	寄付金 社会福祉団体等に対する寄付	× ブルダウンから選択
27	地代家賃 事務所、寮、社宅等の借地借家料	○ ブルダウンから選択
28	減価償却費 建物、車両、機械装置、事務用備品等の減価償却額	○ ブルダウンから選択
29	試験研究償却費 新製品又は新技術の研究のための特別に支出した費用の償却額	× ブルダウンから選択
30	開発償却費 新技術又は新経営組織の採用、資源の開発並びに市場の開拓のため特別に支出した費用の償却額	× ブルダウンから選択
31	租税公課 不動産取得税、固定資産税等の租税及び道路占有料その他の公課	○ ブルダウンから選択
32	保険料 火災保険その他の損害保険料	○ ブルダウンから選択
33	契約保証費 契約の保証に必要な費用	○ ブルダウンから選択
34	雑費 社内打合せの費用、諸団体会費等の上記のいずれの項目にも属さない費用	○ ブルダウンから選択
35	付加利益 法人税、都道府県民税、市町村民税等（表 - 3 の租税公課に含むものを除く） 株主配当金 役員賞与（損金算入分を除く） 内部留保金 支払利息及び割引料、支払保証料その他の営業外費用	○ ブルダウンから選択

【様式1-3】使用材料等調査票

記入例

左官

※各種別ごとに工事全体の使用材料をご回答下さい。

【施工箇所】床		【施工部位】床コンクリート面				【左官種別】金ごて 直均し仕上げ 薄張物下地程度 a種		手配	単位	ご記入欄		
						時間のみ			単価 (円)	設計数量	所要数量	
1	主材料											
2	主材料											
3	補助材	記入不要										
4	補助材											
5	補助材											
6	主材料											
7	主材料											
8	補助材											
9	補助材											
10	補助材	補助剤の率 単価等の記入が難しい場合、材料費に対する率で回答ください。								材料費× (10) %		

【施工箇所】床		【施工部位】床モルタル塗り				【左官種別】金ごて 厚28mm 張物下地		手配	単位	ご記入欄		
						材工共			単価 (円)	設計数量	所要数量	
11	主材料	セメント	25kg入	元請	袋	24	4	4.12				
12	主材料	細骨材 (砂) 荒目		元請	m3	6350	159	164				
13	主材料	細骨材 (砂) 細目		元請	m3	5850	159	164				
14	補助材	増強剤	18kg缶	協力会社	缶	10000	1	1.03				
15	補助材	モルタル ※生コン車使用			m3							
16	主材料											
17	主材料											
18	補助材											
19	補助材											
20	補助材	補助剤の率 単価等の記入が難しい場合、材料費に対する率で回答ください。								材料費× (10) %		

元請支給の場合は「元請」、工事業者負担の場合は「協力会社」を選択して下さい。

契約の方法に関わらず、設計数量、所要数量を両方ともご回答下さい。

リストに該当する材料を使用した場合は、選択してください。

【施工箇所】床		【施工部位】床モルタル塗り				【左官種別】金ごて 厚28mm 張物下地		手配	単位	ご記入欄		
						材工共			単価 (円)	設計数量	所要数量	
21	主材料	セメント	25kg入	協力会社	袋	24	4	4.12				
22	主材料	細骨材 (砂) 荒目		協力会社	m3	6350	159	164				
23	主材料	細骨材 (砂) 細目		協力会社	m3	5850	159	164				
24	主材料	防水用混和剤	18kg缶	協力会社	缶	10000	1	1.03				
25	補助材											
26	主材料											
27	主材料											
28	補助材											
29	補助材											
30	補助材	補助剤の率 単価等の記入が難しい場合、材料費に対する率で回答ください。								材料費× (10) %		

【様式2-2】歩掛り調査票（床モルタル塗り） 記入例

左官

※水色の箇所はプルダウンメニューから選択して下さい。黄色の箇所は記入するようお願いします。

本調査票には、様式1-1の内訳についてご回答下さい。

当該工種のうち、各作業区分毎の標準的な1日の各数量等をご回答下さい。

標準的な労務編成の記入が難しい場合は、**工事全体に必要な人数（外注も含む）の合計を日数で割り戻してご回答下さい。**

1. 床モルタル塗り 金ごて 厚28mm 張物下地

項目等		数量等		備考				
日当り施工量	床モルタル塗り 金ごて 厚28mm 張物下地	20	m2/人					
施工時間	現場始業時間	8:00	朝礼・K Y、当該作業の準備を含んだ時間として下さい。					
	現場終業時間	17:00	当該作業の片付けを含んだ時間として下さい。					
	朝礼・K Y等時間	10分						
	準備・片付け	10分						
	昼休憩	60分	昼休憩以外は、作業時間を含みます。					
	休憩時間（昼休み以外）	60分						
	準備施工時間（歩掛り対象時間）	8時間00分						
労務編成人員 【標準的な一日当り】	職種	主たる作業		主たる作業以外		年齢	経験年数	備考
		作業内容	作業時間	作業内容	作業時間			
	左官	床モルタル塗り	6時間00分	墨出し	2時間00分	41～50歳	20年以上	
	左官	床モルタル塗り	7時間00分	モルタル練混ぜ	1時間00分	51～60歳	20年以上	
	左官	床モルタル塗り	8時間00分			31～40歳	7～10年未満	
	左官	床モルタル塗り	8時間00分			31～40歳	7～10年未満	
	左官	床モルタル塗り	8時間00分			31～40歳	7～10年未満	
	左官（見習い・手元）	モルタル練混ぜ	5時間00分	水平小運搬・清掃	3時間00分	21～30歳	0～3年未満	朝礼・K Y、当該作業の準備、片付けを含み、休憩時間
	左官	床モルタル塗り	3時間30分					
機械器具等	番号	機械等名	保有区分	備考				
	1	モルタルミキサー	自社保有					
	2	攪拌機	自社保有					
	3	ペビーウインチ	リース					
	4							
	5							
	6							

入力手順：1
 ・現場始業時間、現場終業時間を選択します。
 ・朝礼・K Y等時間、準備・片付け時間を選択します。
 ・休憩時間を選択します。
 ・日当り平均施工時間が自動計算されます。

【職種】▼をクリックして以下から選択
 ・左官
 ・左官（見習い・手元）

入力手順：2
 ・職種を選択すると主たる作業時間が表示されます。
 ・作業内容も選択して下さい。

入力手順：3
 ・主たる作業以外の作業を行った場合、作業内容を入力し作業時間を
 選択します。
 ・左記の主たる作業時間が自動計算されます。

入力手順：4
 ・応援等で他現場と掛け持ちして、労働時間が1日に満たない作業員がいる場合は、当該現場の
 作業時間を直接入力して下さい。※3時間30分の場合は、3：30 と入力して下さい。
 （工事全体の必要人数を合計日数で割り戻した人工数に端数が出た場合など。例：計算結果
 が8.5人の場合、0.5人工は番号14の事例の様に時間を直接入力）

【作業内容】▼をクリックして以下から選択
 ・床モルタル塗り
 ・清掃
 ・プライマー
 ・モルタル練混ぜ
 ・水平小運搬
 ・墨出し

【経験年数】▼をクリックして以下から選択
 ・0～3年未満
 ・3～7年未満
 ・7～10年未満
 ・10～20年未満
 ・20年以上

【年齢】▼をクリックして以下から選択
 ・15～20歳
 ・21～30歳
 ・31～40歳
 ・41歳～50歳
 ・51歳～60歳
 ・61歳～70歳

【保有区分】▼をクリックして以下から選択
 ・自社保有
 ・リース

【機械等名】▼をクリックして以下から選択
 ・モルタルミキサー
 ・攪拌機
 ・ペビーウインチ

・標題作業の合計についてご回答下さい。
 ・以下の標題についても

・標題作業の1日についてご回答下さい。
 ・以下の標題についても同様です。

注) 労務編成人員の作業内容は、必ずご回答下さい。

リース・レンタルとは、元請または下請がリース・レンタル専門事業者から機械および関連機材を借り受けた場合をいい、リース・レンタル専門事業者以外からそれらを借り受けた場合は、「自社保有」に区分して下さい。

【様式2-3】歩掛り調査票（建具周囲防水モルタル充填） 記入例

左官

※水色の箇所はプルダウンメニューから選択して下さい。黄色色の箇所は記入するようお願いいたします。

本調査票には、様式1-1の内訳についてご回答下さい。

当該工種のうち、各作業区分毎の標準的な1日の各数量等をご回答下さい。

標準的な労務編成の記入が難しい場合は、工事全体に必要な人数（外注も含む）の合計を日数で割り戻してご回答下さい。

・標題作業の合計についてご回答下さい。
・以下の標題についても同様です。

1. 建具周囲防水モルタル充填

項目等	数量等	備考				
日当り施工量	建具周囲防水モルタル充填の総施工量 ▼から時間を選択 100 m/人					
施工時間	現場始業時間	8:00				
	現場終業時間	17:00				
	朝礼・K Y等時間	15分				
	準備・片付け	15分				
	昼休憩	60分				
	間（昼休み以外）	60分				
標準施工時間（歩掛り対象時間）	8時間00分	昼休憩以外は、作業時間に含みます。				
労務編成人員 【標準的な一日当り】	職種	主たる作業	主たる作業以外	年齢	経験年数	備考
	左官	建具周囲防水モルタル充填	モルタル練混ぜ・清掃	51~60歳	20年以上	
	左官	建具周囲防水モルタル充填	墨出し	41~50歳	20年以上	
	左官	建具周囲防水モルタル充填	モルタル練混ぜ	41~50歳	20年以上	
	左官	建具周囲防水モルタル充填	モルタル練混ぜ	41~50歳	20年以上	
	左官	建具周囲防水モルタル充填	モルタル練混ぜ	41~50歳	20年以上	
	左官（見習い・手元）	モルタル練混ぜ	水平小運搬・清掃	21~30歳	0~3年未満	朝礼・K Y、当該作業の準備、片付けを含み、休憩時間
	左官	建具周囲防水モルタル充填	モルタル練混ぜ	41~50歳	20年以上	
	左官	建具周囲防水モルタル充填	モルタル練混ぜ	41~50歳	20年以上	
機械器具等	番号	機械等名	保有区分	備考		
	1	モルタルミキサー	自社保有			
	2	モルタル充填器	自社保有			
	3	攪拌機	自社保有			
	4					
	5					
	7					

注）労務編成人員の作業内容は、必ずご回答下さい。

リース・レンタルとは、元請または下請がリース・レンタル専門業者から機械および関連機材を借り受けた場合をいい、リース・レンタル専門業者以外からそれらを借り受けた場合は、「自社保有」に区分して下さい。

【職種】▼をクリックして以下から選択
・左官
・左官（見習い・手元）
・普通作業員

【作業内容】▼をクリックして以下から選択
・建具周囲防水モルタル充填
・清掃
・プライマー
・モルタル練混ぜ
・水平小運搬

入力手順：1
・現場始業時間、現場終業時間を選択します。
・朝礼・K Y等時間、準備・片付け時間を選択します。
・休憩時間を選択します。
・日当り平均施工時間が自動計算されます。

入力手順：2
・職種を選択すると主たる作業時間が表示されます。
・作業内容も選択して下さい。

【作業時間】▼から時間を選択

入力手順：3
・主たる作業以外の作業を行った場合、作業内容を入力し作業時間を選択します。
・左記の主たる作業時間が自動計算されます。

入力手順：4
・応援等で他現場と掛け持ちして、労働時間が1日に満たない作業員がいる場合は、当該現場の作業時間を直接入力して下さい。 ※3時間30分の場合は、3：30 と入力して下さい。
（工事全体の必要人数を合計日数で割り戻した人工数に端数が出た場合など。例：計算結果が8.5人の場合、0.5人工は番号14の事例の様に時間を直接入力）

【経験年数】▼をクリックして以下から選択
・0~3年未満
・3~7年未満
・7~10年未満
・10~20年未満
・20年以上

【年齢】▼をクリックして以下から選択
・15~20歳
・21~30歳
・31~40歳
・41歳~50歳
・51歳~60歳
・61歳~70歳

【機械等名】▼をクリックして以下から選択
・モルタルミキサー
・攪拌機
・ペーウィンチ
・モルタル充填器

【保有区分】▼をクリックして以下から選択
・自社保有

【様式3】施工実態に関するアンケート

記入例

左官

※水色の箇所はプルダウンメニューから選択して下さい。黄色の箇所は記入するようお願いします。

左官工事は平成13年度（2001年度）より市場単価方式に移行していますが、移行後から現在に至るまでに技術基準等の改定、新技術・新工法の開発による技術動向の変化、社会的環境の変化等により、施工実態に変化はありましたか。

変化があった場合、下記項目について影響の有無を選択し、影響がある場合に生産性が向上したか低下したかに○をつけて下さい。

また、具体例についてもご回答下さい。

■施工実態の変化について

約20年前と比較して、施工実態に変化がありましたか？

変化あり 変化なし

対象となる項目の▼をクリックして「○」を選択

項目	影響の有無	生産性向上	生産性低下	具体例
① 機械式こて（トロワエル）による省力化	有	<input type="radio"/>		
② プレミクスモルタル使用の増加による省力化	有	<input type="radio"/>		
③ 乾式工法の 【影響の有無】▼をクリックして以下から選択 ・有	無			【生産性向上】 向上した場合は▼をクリックして「○」を選択
④ 資材置場、	有	<input type="radio"/>		
⑤ 空調服の導入	有	<input type="radio"/>		
⑥ 空調服以外の熱中症対策などの安全性向上の取組強化	無			
⑦ 高齢化による影響	無			
⑧ 担い手不足	有		<input type="radio"/>	
⑨ 外国人材（技能実習生を含む）	無			【生産性低下】 低下した場合は▼をクリックして「○」を選択
⑩ 週休2日（4週8閉所、6閉所などの休日の増加）	無			
⑪ 暑さ、寒さ等の気候による歩掛りへの影響	有		<input type="radio"/>	夏の暑さが厳しくなっており、施工効率が落ちている。
⑫ 休憩時間の増加	無			
⑬ 地域による歩掛りへの影響	無			
⑭ 乾式工法の増加による左官工事の減少	無			
⑮ 剥離防止のためモルタル塗りの減少	無			
⑯ 下地調整塗材（C-1,C-2,CM-2）の増加	有	<input type="radio"/>		
⑰ その他 ※具体的に記入				
⑱ その他 ※具体的に記入				
⑲ その他 ※具体的に記入				
⑳ その他 ※具体的に記入				

■施工実態の変化について、何かご意見があれば自由にご記入下さい。

変化があった場合、生産性向上又は生産性低下のいずれかの「○」を選択して下さい。
なお、変化がない場合は「空欄」のままで結構です。

例：新技術の●●●が採用されると、生産性が向上する。

【様式4】規格間格差に関するアンケート **記入例**

左官

※黄色の箇所は記入するようお願いいたします。

■規格間格差についてのアンケートです。下記項目についてご回答下さい。

1. 代表仕様およびその他の仕様について、見積価格をご回答下さい。

No.	名称・規格			単位	見積価格 (円)	
①	床	床コンクリート面直均し仕上げ	金ごて直均し仕上げ薄張物下地程度 a種【手間のみ】	代表仕様	m2	¥750
②	床	床コンクリート面直均し仕上げ	金ごて防水下地程度 b種【手間のみ】		m2	¥620
③	床	床モルタル塗り	金ごて 厚28mm 張物下地【平成31年版仕様】 (容積比)セメント:砂=1:3	代表仕様	m2	¥2,670
④	床	床モルタル塗り	金ごて 厚28mm 張物下地【令和4年版仕様】 (容積比)セメント:砂=1:4	代表仕様	m2	¥2,670
⑤	床	床モルタル塗り	木ごて 厚37mm 一般タイル下地		m2	¥2,610
⑥	床	床モルタル塗り	金ごて 厚15mm 防水下地		m2	¥2,020
⑦	階段	階段モルタル塗り	金ごて 厚28mm 張物下地		m2	¥5,100
⑧	幅木	幅木モルタル塗り	金ごて 高100mm 出幅木		m	¥1,760
⑨	幅木	幅木モルタル塗り	金ごて 高100mm 目地用 ジョイナー共		m	¥1,910
⑩	幅木	さら幅木モルタル塗り	金ごて 高150mm 出幅木		m	¥2,560
⑪	壁	壁モルタル塗り	金ごて 厚20mm 内壁3回塗り		m2	¥4,150
⑫	柱	柱型モルタル塗り	金ごて 厚20mm 3回塗り		m2	¥4,920
⑬	はり	はり型モルタル塗り	金ごて 厚20mm 3回塗り		m2	¥5,240
⑭	壁	壁下地モルタル塗り	木ごて 厚16mm 外壁小口タイル下地 2回塗り		m2	¥3,710
⑮	壁	壁下地モルタル塗り	木ごて 厚20mm 外壁ユニットタイル下地 2回塗り		m2	¥3,710
⑯	壁	壁下地モルタル塗り	木ごて 厚11mm 内壁小口タイル下地 2回塗り		m2	¥3,570
⑰	壁	壁下地モルタル塗り	木ごて 厚15mm 内壁ユニットタイル下地 2回塗り		m2	¥3,700
⑱	壁	壁薄塗モルタル塗り	金ごて 厚5mm 既調合品		m2	¥1,770
⑲	柱	柱薄塗モルタル塗り	金ごて 厚5mm 既調合品		m2	¥2,120
⑳	はり	はり薄塗モルタル塗り	金ごて 厚5mm 既調合品		m2	¥2,330
㉑	笠木	笠木天端コンクリート直均し仕上げ	金ごて 幅300mm【手間のみ】		m	¥670
㉒	水切	水切りモルタル塗り	金ごて 糸幅200mm 厚30mm		m	¥3,140
㉓	手摺笠木	手摺笠木モルタル塗り	金ごて 糸幅200mm 厚30mm		m	¥3,250
㉔	側溝	側溝モルタル塗り	金ごて 糸幅200mm 厚30mm		m	¥2,870
㉕	建具	建具周囲モルタル充填	内部建具		m	¥1,160
㉖	建具	建具周囲防水モルタル充填	外部建具	代表仕様	m	¥1,230
㉗	入隅	防水入隅処理	立上り入隅面取幅70mm程度		m	¥500
㉘	下地	下地調整塗材 C-2	壁 厚1~2mm程度 こて塗、吹付下地 コンクリート面		m2	¥1,130
㉙	下地	下地調整塗材 C-2	壁 厚1~2mm程度 こて塗、塗装下地 コンクリート面		m2	¥1,500

2. 貴社が現場で働く作業員に支払っている、おおよその平均日給(手当、賞与等含む)を可能であればご回答下さい。(円/日)

¥25,000

3. 床と壁において、歩掛りに影響を与えるような要素はありますか? 歩掛りに影響を与える要素がある場合は、どの程度変わるかご回答下さい。

※床と壁のモルタル塗りについて、同一の塗り厚(20mm程度)の場合の歩掛への影響をご回答ください。

例: 壁は一回の塗り厚が7mm以下のため、床よりも1割程度、日当り施工量が少なくなる。

4. 床コンクリート直均し仕上げにおいて、季節(気温)による作業時間について、記入が可能であればご回答ください。

季節	月	平均作業時間(時間)
春	3月~5月	8
夏	6月~8月	6
秋	9月~11月	8
冬	12月~2月	10

【様式4】規格間格差に関するアンケート 記入例

左官

5. 作業時間の割合について、記入が可能であればご回答ください。

(1)

床コンクリート面直均し仕上げ	金ごて直均し仕上げ薄張物下地程度 a種【手間のみ】 (%)
荒均し・レベル出し	50%
木ごて	10%
トロウエル	10%
金ゴテ押さえ	30%
その他	0%
合計	100%

(2)

床モルタル塗り	金ごて 厚2.8mm 張物下地【令和4年版仕様】 (容積比) セメント：砂=1：4 (%)
吸水調整剤	10%
練り混ぜ	10%
下塗り	20%
むら直し	10%
中塗り	20%
上塗り	20%
養生	10%
その他	0%
合計	100%

(3)

建具周囲防水モルタル充填	外部建具 (%)
吸水調整剤	10%
練り混ぜ	10%
注入	50%
金ゴテ押さえ	30%
その他	0%
合計	100%

6. 普通モルタル（現場調合材料）とプレミックスモルタル（既調合材料）の使用割合について、記入が可能であればご回答ください。

名称	使用割合 (%)
普通モルタル（現場調合材料）	20%
プレミックスモルタル（既調合材料）	80%
合計	100%

7. 左官工事において、歩掛りに影響を与えるような要素はありますか？歩掛りに影響を与える要素がある場合は、どの程度変わるかご回答下さい。

(例：金ごてと木ごての違い、普通コンクリートと高強度・高流動コンクリートの違い、季節・温度による違い等)

季節要因あり。(夏は速く乾燥するため、早く仕上げるために多めの人員を必要とする)